

香港大学図書館と立教大学図書館

小泉 徹（立教大学図書館）

香港大学を訪れたことはありませんが、香港大学教育学部の Dr. Dickson Chiu 氏の講演をお聞きして、アジアの国の中でも、香港大学が施設の規模や設備、また運営面でもたいへん先進的な大学であると思いました。3年ほど前に、個人旅行の際に訪問したシンガポール大学と近い所があるのではないかともしました。

試みに Dickson 先生の講演後に、香港大学図書館と立教大学図書館をウェブ上のデータで比較してみました。両校の学生数にはそれほど大きな違いはありませんが、立教の学部生約 19,253 名 + 院生 1,155 名に対して、香港大学は学部生 15,560 名 + 院生 11,880 名と構成比には大きな相違があります。

図書館については、立教大学でもごく簡単な統計をウェブで公開していますが¹⁾、香港大学図書館の年次報告²⁾と比較してみると下記のようなようです。

	蔵書数 (図書)	蔵書数 e-book	データベース数	年間入館者数	館外貸出冊数	機関レポジトリ コンテンツ登録数	機関レポジトリ ダウンロード数
香港大学図書館	3,061,944	4,619,647	991	2,211,748	129,472	181,933	2,429,427
立教大学図書館	1,847,246	11,875	86	1,483,227	299,575	10,380	271,344

Dickson 先生がおっしゃっていたように、香港大学図書館の電子化は相当進んでいるように見えます。

立教大学図書館が上回っているのは館外貸出冊数のみです。e-book やデータベースの冊数には相当違いがあり、その他の数値も立教大学図書館を上回るものが多いようです。ただ、香港やシンガポールのように英語をほとんど自国語のように使用し、授業もほとんどが英語で行われている社会的言語的基盤からすると、欧米の図書館並みに電子資料が多くなるのもある程度自然な傾向かもしれません。日本では、コミックを除いて、電子媒体で出版される教養書や研究資料は多くない代わりに、翻訳書も多く出版され、英語を必要としない学問分野も少なくありません。

私は、香港大学図書館と立教大学図書館を比較したときに、最も顕著な違いは、実質的な研究者向けサービスの有無ではないかという気がしました。たとえば、立教と香港大学の機関レポジトリの登録数とダウンロード数には、相当差がありますが、香港大学の「機関レポジトリ」は「HKU Scholars Hub」という研究者向けの支援サービスシステムに進化して名称も変わっているようです。香港大学では教員による図書館サービスの利用が日本の大学と較べて多いのではないのでしょうか。立教大学では研究者、ことに大学院生のニーズに必ずしも応えられているとは言えない現実があると思いました。

日本では昔からある堅固な伝統・文化とか習慣も強いので、なかなか香港やシンガポールのように社会的な基盤を欧米並みに近づけるのは難しい面がありますが、端的に遅れているということではなく、翻訳文化や単一民族的なメリットを生かして、何とか国際的水準の数値に追いつこうとしているのが現状だろうと思います。自国語で勉強できる強味というものもまたあるのではないのでしょうか。

ところで講演会では、大学図書館が電子資料も含めていろいろと資料を揃えているのだが、なかなか利用者に浸透していかないという意見も出て、Dickson 先生も同意していらっしや

いました。どこの国でも図書館の広報は難しいものだ、とも思いました。ことに電子資料は、開架図書のように目に見えませんが、上手に広報していくのは、図書館の共通の悩みであるようでした。

最後に、本稿の両校比較は、短時間でホームページを概観して数字を集めたものですので、サービス内容などを精査しておらず思い違いもあるかもしれないことを、追記しておきます。

¹⁾ The University of Hong Kong Libraries. *The University of Hong Kong Libraries Annual Reports 2015*. Hong Kong, The University of Hong Kong Libraries, [2015], 25p. <http://lib.hku.hk/annualreport/AR2015.pdf>, (accessed 2017-03-23).

²⁾ 立教大学図書館「2015年度立教大学図書館統計・データ集」[東京], 立教大学図書館, [2016], 5p. [http://library.rikkyo.ac.jp/statistics/pdf/2015%20statistics \(20160620\)modified%20version.pdf](http://library.rikkyo.ac.jp/statistics/pdf/2015%20statistics%20(20160620)modified%20version.pdf), (参照 2017-03-23).